

# I 調査の概要

---

## 1 調査の目的

本調査は、人権に対する市民の意識について現状を把握し、今後の人権教育・啓発のより効果的な推進の参考にするとともに、意識調査の実施を通じて人権に対する関心を高め、市民の人権意識向上を図ることを目的とする。

## 2 調査方法

- (1) 調査地域 高松市全域
- (2) 調査対象 20歳以上の男女（外国籍含む）
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 単純無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査時期 2007（平成19）年8月

## 3 回収結果

標本数 (%)	回収数 (%)	無効数 (%)	有効回答数 (%)
3,000 (100.0%)	1,182 (39.4%)	3 (0.1%)	1,179 (39.3%)

## 4 報告書の見方

- ① 回答比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならないことがある。
- ② 複数回答の設問の場合、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ③ グラフ中の「N」とはNumber of caseの略であり、回答者総数を表している。